

患者にも術者にも優しい スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ

愛知県開業 | 須崎 明先生

現在、MIコンセプトに基づいた修復の有用性が歯科医療従事者だけでなく患者にも認知されつつある。その概念は歯質切削を最小限にとどめたコンポジットレジン修復だけでなく、補修修復にも適応範囲が拡大している。そのような流れの中で、一本でほとんど全ての被着体に対して接着力を発揮するスコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ(※1)は、被着体に応じて様々な前処理を必要としないためシンプルかつ確実な接着力が得られる。



※1 スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ



■ 略歴

平成 8年3月 愛知学院大学歯学部歯学科卒業
平成14年4月 愛知学院大学歯学部保存修復学
(旧 歯科保存学第一)講座 講師
平成15年9月 モンゴル国立健康科学大学
(旧 モンゴル国立医科大学) 客員助教授
平成17年3月 愛知学院大学歯学部保存修復学
(旧 歯科保存学第一)講座 非常勤講師
平成17年4月 ユマニテック歯科製菓専門学校
(旧名古屋ユマニテック歯科医療専門学校)非常勤講師
平成17年4月 ぱんだ歯科 院長
平成17年5月 東海歯科医療専門学校 非常勤講師

症例1 コンポジットレジン修復

コンポジットレジン修復において本製品のメリットは、優れた接着性モノマー(ビトラボンドコポリマーやMDPモノマー)により歯質への高い接着力はもちろんのこと、湿潤下でも接着力が得られることである。さらにはボンディング材の操作余裕時間が30分あるのも、多数歯の修復が同時に可能となるため臨床的メリットが多い。もちろん感染歯質のみを除去し、すでに修復されているコンポジットレジンやメタルインレーを残存させた補修修復に対しても本製品は実力を発揮する。

症例2 ポーセレンの補修修復

補修修復においての被着体は金属、ポーセレン、ジルコニア、コンポジットレジン、歯質と様々である。継続的なメンテナンスの中で早期に発見されるチッピングや破折線などトラブルが小さなうちに行う補修修復の有効性は高い。しかしながら補修修復スペースが小さい場合、コンポジットレジンによる填塞は容易であるが、重要な接着処理の過程で小さな被着面積に対し、様々な前処理が必要となるため、困難となることも事実である。そのような悩みをMDPモノマーやシランカップリング材によって解決した本製品は欠損部が小さな補修修復を容易かつ確実に成功させることができるため、当然予後も良好となる。本症例の患者はポーセレンラミネートベニア装着後16年間ほとんどメンテナンスを受けていなかった。そのため発生したトラブルも大きなものとなった。このような場合、患歯のみのポーセレンラミネートベニアの再製作は色調適合性の面で技術的に困難なため本製品とコンポジットレジンによる補修修復のメリットは大きい。

症例3 象牙質知覚過敏症への対応

象牙質知覚過敏症への対処法は多くの方法がある。その一つにボンディング材による象牙細管の封鎖がある。本製品のもつ「適度な粘性」「水分への許容性が高い」「保険算定可能」などの特徴を考慮すると象牙質知覚過敏症に対しての有用性は高い。

1液でほとんど全ての被着体への接着を可能にした本製品最大のメリットはシンプルな術式のためテクニカルエラーが少ないことだと思われる。MIコンセプトのもと窩洞がダウンサイジングしている中、接着力が成功の鍵となる。その一方で被着体が多様化している現状を考慮するとワンステップで確実な接着を得られる本製品が発揮する力は大きい。また前処理材を必要としないため接着材料のラインナップを最小限にできる。したがって材料の回転効率が良く、在庫管理も容易である。これらの特徴を考えると本製品は患者にも術者にも優しいボンディング材と言える。

症例1 コンポジットレジン修復

臨床写真提供: 須崎 明先生



1 術前



2 窩洞形成後



3 スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズブ塗布・エアードライ



4 光照射



5 フィルテック™ シュープリーム ウルトラ フロー コンポジットレジン (OA3)、フィルテック™ シュープリーム ウルトラ コンポジットレジン (B2B) 充填



6 術直後

症例2 ポーセレンの補修修復

臨床写真提供: 須崎 明先生



1 術前



2 粗面化・サンドブラスト処理



3 スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズブ塗布・エアードライ



4 光照射



5 フィルテック™ シュープリーム ウルトラ フロー コンポジットレジン (A2) 充填



6 術直後

症例3 象牙質知覚過敏抑制処置

臨床写真提供: 須崎 明先生



1 術前



2 歯面清掃



3 スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズブ塗布・エアードライ



4 光照射



5 未重合層除去



6 術直後

詳しい情報は... **Let's Access!**

3M ESPE 歯科用製品ホームページ

3M 歯科

<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>

検索

3M ESPE

スリーエム ヘルスケア株式会社
歯科用製品事業部

Please Recycle. Printed in Japan.
Copyright © 2013 3M. All Rights Reserved.
DEN-1000-AN(061303)PN

当事業部取扱製品のお問い合わせは

3M ESPE コールセンター

0120-332-329

※受付時間/9:00~17:00 月~金(土・日・祝を除く)

※フリーダイヤルが繋がらない場合は、
03-6409-3157をご利用ください。